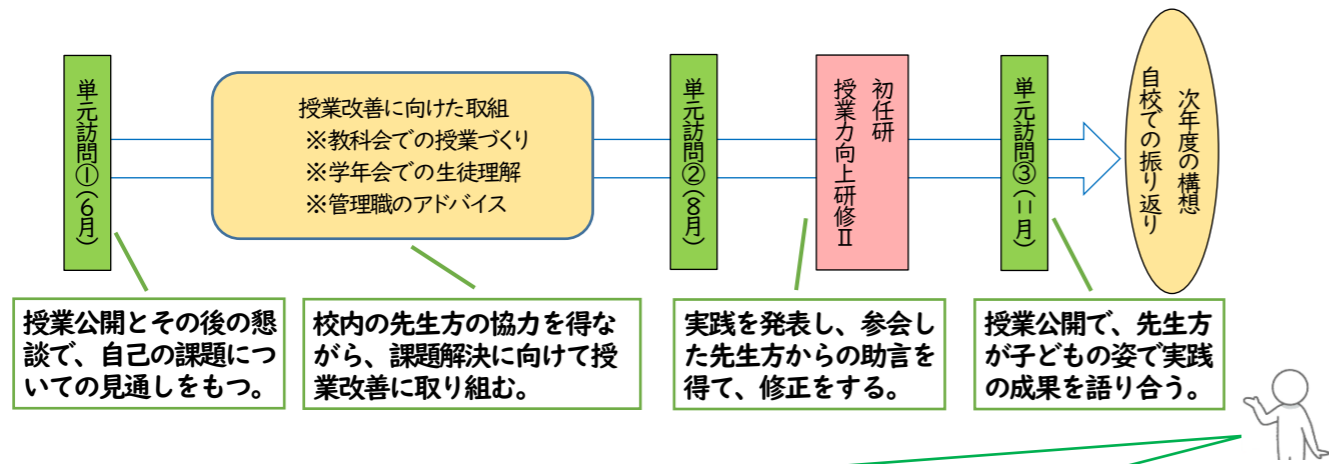


# 令和5年度版 教育事務所研修 訪問支援の活用例

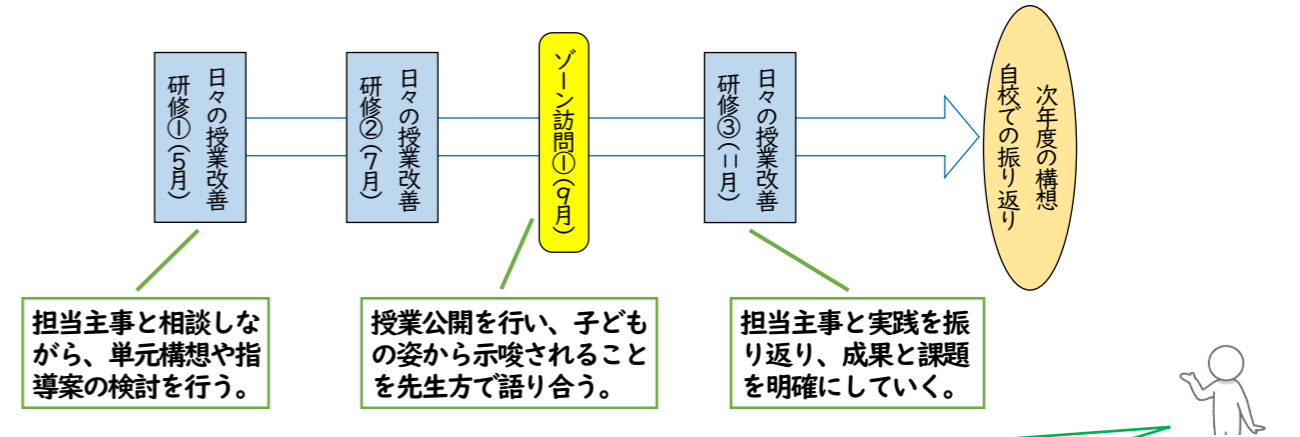
「教育事務所研修×訪問支援の活用について」(右下の二次元コードから)を参考に、昨年度、各学校で創意工夫された活用例を紹介します。

## 初任者の授業づくりに向けて全校で PDCA サイクルを推進した例 - A中学校



A中では、ねらいを明確にした訪問(3回)と研修、学校での取組を連動させることによって、授業改善について取り組みました。各学校が希望する回数の学校訪問や校内研修の中で充実した成果が得られるよう先生方と一緒に考えて進めていきます。

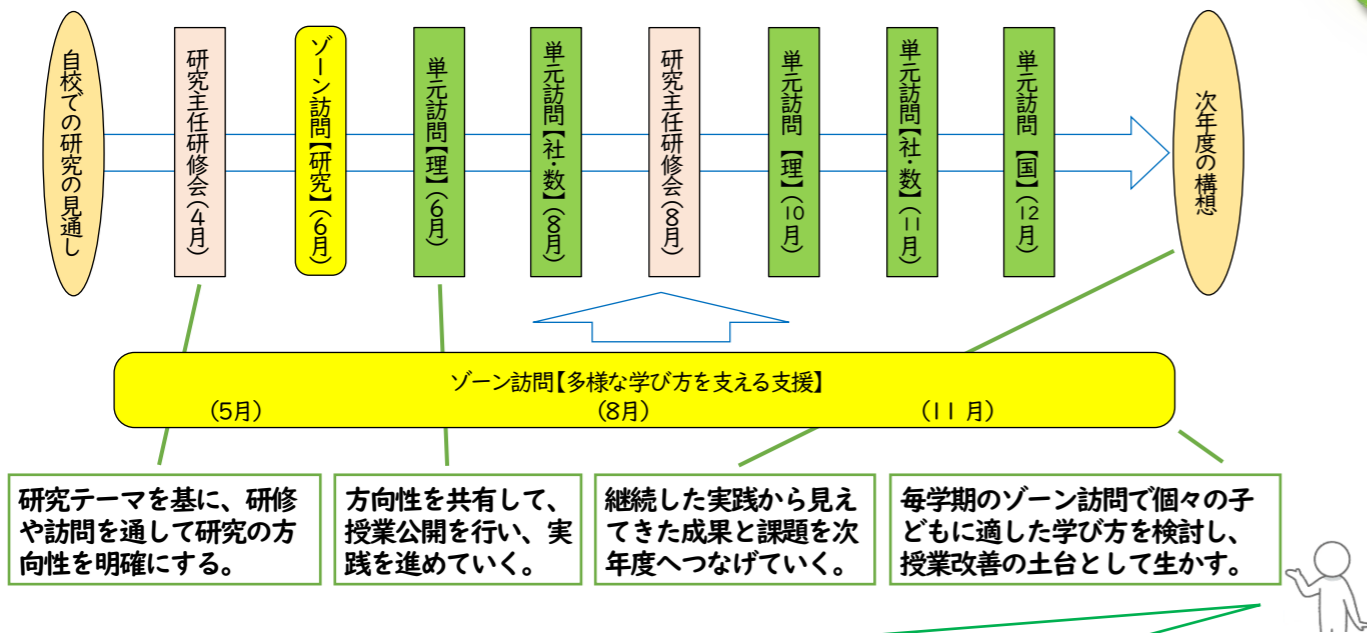
## 先生方それぞれのステージに応じて力量アップの場を設定した例 - C小学校



C小の先生は、継続した研修への参加とゾーン訪問での実践を通して、学びを深めました。日々の授業改善研修だけでなく、「初任者研修」「キャリアアップ研修」「道徳教育パワーアップ研究協議会」等と学校訪問を組み合わせることで、より充実した実践につながります。

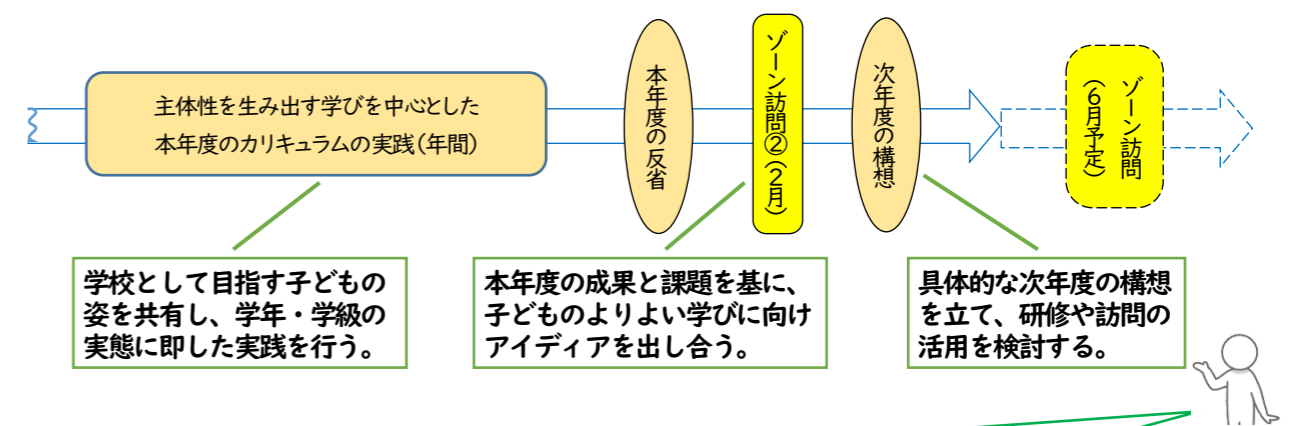
## # 問い

## 研修や複数教科での訪問を生かして授業改善に取り組んだ例 - B中学校



B中では、様々な研修や訪問を活用して実践を重ね、全校の授業改善につなげました。ゾーン訪問は、「探究的な学び」「インクルーシブな教育」「合理的な配慮」等の視点でも、各学校の実情に応じて年間を通じて支援します。

## ゾーン訪問を、目指す姿や次年度の構想の検討に活用した例 - D小学校



D小では、実践を行う中で訪問要請の必要性を感じ、年度末にゾーン訪問を設定して次年度への構想を明確にしました。ゾーン訪問は、訪問時期や回数を柔軟に設定でき、年度途中からのニーズに応じた支援にもおすすめです。特別活動、道徳教育や人権教育の全体計画の見直し、全国学力・学習実態調査の考察等を通じたカリキュラム・マネジメント推進にもご活用ください。

「教育事務所研修×訪問支援の活用について」→  
(北信教育事務所 HP でダウンロードできます)

